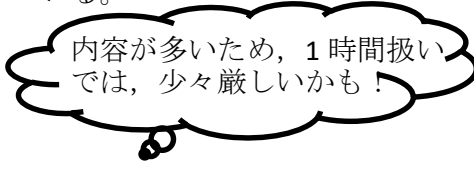


めあて 読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。

準備物 図書館案内図（図書館指導員）、クイズ用背ラベル拡大写真 ワークシート（司書教諭）、探検バック（児童）

	学習活動	指導の手当て	◎評価規準（評価方法）・学習活動を見取る視点☆ラーニングスキル
つかむ	1 本時の学習課題をつかむ。 (1) これはなんでしょうクイズに答える。 (2) 本時の課題を確認する ○○学校図書館地図を作ろう。	<ul style="list-style-type: none"> 本の背ラベルの拡大写真を提示し「何・どこについているか」のクイズを出題し、学習意欲を喚起する。 課題確認後、学習の流れも確認し、見通しをもって学習できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館内の様子に興味を持ちながら、クイズに答えようとしている。 
考える	2 パーソナルワークをする。 (1) 本の見つけ方を考える ○題名や作者名から ○図書館案内図から ○棚の表示や本の背表紙から (2) 本の分類を知る。	<ul style="list-style-type: none"> なかなか考えが浮かばない児童には、日常活用している学校図書館での活動を想起させる。 十進分類表を提示しながら説明する。（学校図書館指導員） 1→心 2→歴史・伝記・地理 3→社会 4→自然科学 5→工業 6→産業 7→芸術・体育・遊び 8→ことば 9→詩・物語 0→総記（調べる本） ※ワークシートに記入 	<ul style="list-style-type: none"> 日常活用している図書館を想起しながら、本の見つけ方を考えている。 図書館で使われている分類の方法に興味を持ちながら、種類によって番号でわかれていることを理解しようとしている。
深める	3 グループワークをする。 (1) 図書館地図を作る。 ①探検する。 ②ワークシートに記入 ③図書館地図作り (2) 指定された本を探す。 ①予想する。（棚） ②探す。 4 クラスワークをする。 (1) 本があった場所と見つけ方を発表し、図書館の配架や分類について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 探検する際は、個人用の地図を持たせ、気付きをどんどん記入させる。 大まかな図書館地図に気付いたことを書き込むようにしながら地図を完成させる。 本の分類について気付くことができるよう、指定する本や学習形態の工夫をする。 グループで見つけたこと（本の場所や見つけ方を発表し、話し合う。 ○同じ内容の気付き ○違う内容の気付き 	<ul style="list-style-type: none"> ☆各自が書いた付箋をボードに貼り、仲間分けしている。 ☆グループで話し合いながら、図書館地図を作っている。 ☆相手の話につけ加えて話したり、分からないことは質問したりしている。 ◎学習課題に沿って、図書館利用に関わることを進んで知ろうとしている。（観察・話し合い）
確かめる	5 本時のまとめをする。 (1) まとめとふりかえりをする 学校図書館は、本が内容によって分類されていて、必要な本が見つけやすくなっている。 (2) クイズに答える。	<ul style="list-style-type: none"> 図書館地図を作る活動を通して気付いたことや分かったことをもとに、本時のまとめをする。 本の分類に関するクイズに答えることで、理解を深める。 ①「9」の棚はどんな種類？ ② 虫の本は、何類かな？ 	<ul style="list-style-type: none"> 順序を考えながら、相手に分かりやすく話している。 本時の学習を通して分かったことをもとに、クイズに答えようとしている。

めあて 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。

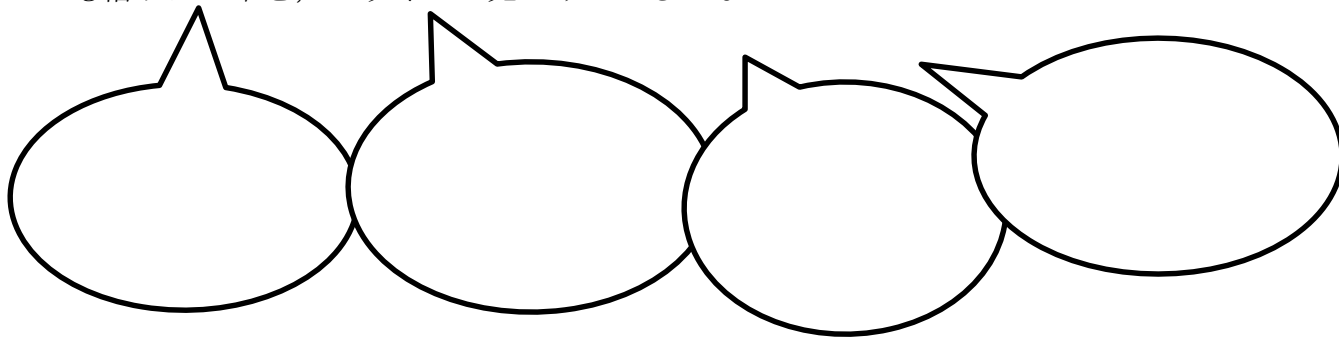
準備物 学校図書館内図案（図書館指導員）、クイズ用背ラベル拡大写真：ワークシート（司書教諭）、探検バック（児童）

	児童の活動	指導の手当て：支援 ◎評価
つかむ	<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>(1) 「これはなんでしょう」クイズに答える <例>本の背ラベルの拡大写真を提示 ① 何？ ② どこについている？</p> <p>(2) 本時の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ○○学校図書館地図を作ろう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 本の背ラベルの拡大写真を提示しながらクイズを出題して、学習意欲を喚起する。 課題確認後、学習の流れを確認し、見通しをもって学習できるようにする。
考える	<p>2 本の見つけ方を考える。</p> <p>(1) 本の見つけ方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○題名や作者名から ○図書館案内図から ○棚の表示から ○本の背表紙から <p>(2) 本の分類（日本十進分類法）を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> なかなか考えが浮かばない児童には、日常生活している学校図書館での活動を想起するよう助言する。（よく借りる本の種類やその本があった場所） 十進分類表を提示しながら説明する。 （図書館指導員） 1→心 2→歴史・伝記・地理 3→社会 4→自然科学 5→工業 6→産業 7→芸術・体育・遊び 8→ことば 9→詩・物語 0→総記（調べる本）
確かめる	<p>3 図書館地図を作る。</p> <p>(1) 探検する。</p> <p>(2) 地図を作る。</p> <p>(3) 各自、指定された本を探す。 ①どの棚にあるか予想する。 ②実際に探す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>例 世界や日本の昔話 ○○シリーズ 国語の教科書に出てくる本 図鑑や色々な勉強に使える本 同じ作家の本 など</p> </div> <p>4 本があった場所と見つけ方を発表し、図書館の配架や分類について話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 探検し、気付いたことをワークシートに記入するよう助言する。 地図には、本棚の番地や表示を必ず書き込むよう伝える。 指定された本がどの棚にあるか予想してから、完成した図書館地図をもとに、指定された本を探すよう伝える。 <p>◎学習課題に沿って、図書館利用に関わることを進んで知ろうとしている。（観察・話し合い）</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒板に大きな図書館地図を掲示し、児童が見つけた内容を書き込み、クラスとしての図書館地図を作製していく。
まとめ	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>(1) まとめとふりかえりをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>学校図書館は、本が内容によって分類され、必要な本が見つかりやすくなっている。</p> </div> <p>(2) クイズに答える。 ①「9」の棚はどんな種類？ ②虫の本は、何類かな？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 図書館地図を作る活動を通して、気付いたことや分かったことをもとに、本時のまとめとする。 本の分類に関するクイズに答えることで、本時の学習の理解を深める。

年 組 _____

① ○○○小学校図書館地図を作ろう。

☆ いつも借りたい本を、どうやって見つけているかな？



☆ 日本十進分類

番号	こうもく	番号	こうもく

☆ ○○○小学校図書館地図

